

平成15年度 全国中学校体育大会
第33回 全国中学校バスケットボール大会

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

女子		予選Kリーグ	
日時	平成15年8月 22日 (金)		14:50 ~
会場	北海道立総合体育センター(きたえーる)		Cコート 第5試合
結果	児玉 (埼玉)	43	73 折尾 (福岡)
主審	山口 雅和 (北海道)		副審 高橋 伸之 (島根)

【戦評】

前年度優勝している足を使った粘り強いディフェンスを行う児玉中と、全国大会の常勝校でビッグセンターを中心にゲームを進める折尾中の、決勝トーナメント進出をかけた戦いである。

1クォーター、児玉中に入ったらオールコートマンツーマン、折尾中はハーフコートマンツーマンでスタートする。児玉中はスピードを生かしてカットインを主体として攻めるが、折尾中は#8木林の高さを気にしているため、シュートに力が入ってなかなか得点することができない。折尾中は#15植田のポストプレー、#6坂井のスピードあるカットインで着実に得点をあげて、残り3分で4-14と主導権を握る。残り2分で児玉中がタイムアウトを取るが流れは変わらず、1クォーターを9-22で終了する。

2クォーターに入ると児玉中はポストにボールが入ったらダブルチームで守るようになる。両者得点できず、3分間ノーゴールで試合が進み、たまたま折尾中がタイムアウトを取って立て直しを図ると、リズムを取り戻してゲームが動き始め、2クォーターを16-33で終了する。

3クォーター、両者のディフェンスは変わらず、児玉中#10佐藤、#11三谷のスピードあるカットインプレーで連続得点をあげて追い上げるかに思われたが、折尾中#8木林のリバウンドシュート、#11田中の3本の3Pなどで連続得点をし、残り3分で22-46となって勝負が見えた。その後両者加点をし、3クォーターを25-53で終了する。

4クォーターに入って、児玉中がスピードを生かしてオールコートプレスを行うが、折尾中の#5中野、#11田中が落ち着いてボールを運び、確実に得点をあげる。児玉中は#10佐藤が連続でシュートを決めるなど最後まで粘りを見せるが得点差は縮まらず、43-73で追いつくが児玉中に勝った折尾中がリーグ2位で決勝トーナメント進出を決めた。

【個人トータル表】

児玉(埼玉)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	田村 めぐみ	2	0	1	0	0
5	磯田 綾子	7	0	3	1	4
6	林下 亜衣	0	0	0	0	0
7	長滝 愛可	0	0	0	0	0
8	瀬川 真由	0	0	0	0	4
9	小野 奈津美	13	1	5	0	3
10	佐藤 詩織	14	0	7	0	1
11	三谷 あゆみ	3	0	1	1	1
12	立花 咲	4	0	1	2	0
13	中西 温美					
14	笠原 摩巳					
15	相澤 妹佳	0	0	0	0	1
16	宮部 悠					
17	倉林 理恵					
18	新井 由衣					
	合計	43	1	18	4	14

折尾(福岡)						
	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	高野 甫菜実					
5	中野 和来	2	0	1	0	4
6	坂井 千晶	6	0	3	0	1
7	下村 理菜子					
8	木林 稚栄	8	0	4	0	4
9	吉田 奈央					
10	山下 亮子					
11	田中 亜季	14	4	1	0	1
12	大庭 久美子	10	2	2	0	0
13	松尾 綾華	3	1	0	0	0
14	森田 千尋					
15	植田 泰子	26	0	13	0	2
16	田中 陽子					
17	田中 綾	4		0	0	0
18	中野 未貴					
	合計	73	7	26	0	12

北本 貴史(江別第二中)

【リーグ戦績】

	折尾 (福岡)	児玉 (埼玉)	猪子石 (愛知)	勝敗	順位
折尾 (福岡)		22 - 9 11 - 7 20 - 9 20 - 18	17 - 22 15 - 16 9 - 8 8 - 12	1勝 1敗	2位
児玉 (埼玉)	9 - 22 7 - 11 9 - 20 18 - 20		6 - 16 13 - 12 2 - 20 20 - 1	0勝 2敗	3位
猪子石 (愛知)	22 - 17 16 - 15 8 - 9 12 - 8	16 - 6 12 - 13 20 - 2 1 - 20		2勝 0敗	1位